PCT

特許性に関する国際予備報告 (特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条) (PCT36条及びPCT規則70)

REC'D	20	JAN	2005
WIPO			PCT

出願人又は代理人 の 音類記号 NTK03-1564W0	今後の手続きにつ	こついては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。					
国際出願番号 PCT/JP03/13416	国際出願日 (日.月.年) 2	1. 10. 2	003	優先日 (日.月.年)	24.	1 '0 .	2002
国際特許分類 (IPC) Int.Cl' A61K45/00, 38/	/17, A61P35/00, 3	7/04				<u> </u>	<u> </u>
出願人 (氏名又は名称) 株式会社エフェクター細胞	2研究所	·					•
1. この報告售は、PCT35条に基づき 法施行規則第57条 (PCT36条) の	。 この国際予備審査 り規定に従い送付す	機関で作成さる。	れた国際予	備審査報告で	ある。		
2. この国際予備審査報告は、この表紙を	: 含めて全部で	4	_ ページカ	らなる。			
3. この報告には次の附属物件も添付され a	している。 ページであ	ర .	-		,		•
補正されて、この報告の基礎 囲及び/又は図面の用紙(P	とされた及び/又 CT規則70.16及び	・ はこの国際予 が実施細則第 6	備審査機関7 07号参照	が認めた訂正 ()	, を含む!	月細書、	請求の範
第 I 欄 4. 及び補充欄に示し 国際予備審査機関が認定した	たように、出願時 差替え用紙	における国際	出願の開示の	D範囲を超え	た補正を	と含む。	ものとこの
1							٠.
b X 電子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示すよ ブルを含む。(実施細則第80	うに、コンピュー	夕読み取り可	能な形式に。	(電子娘 にる配列表又	は配列表	類、数	を示す)。 車するテー
配列表に関する補充欄に示すよ プルを含む。(実施細則第80	うに、コンピュー 2号参照)	夕読み取り可食	能な形式に。	(電子娘 にる配列表又	は配列家	類、数	を示す)。 車するテー ·
配列表に関する補充欄に示すよ ブルを含む。(実施細則第80 4.この国際予備審査報告は、次の内容を	うに、コンピュー 2号参照) 合む。	夕読み取り可能	が な形式に 。	(電子頻 たる配列表又	は配列を	類、数	を示す)。 連するテー
配列表に関する補充欄に示すよ ブルを含む。(実施細則第80 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 区 第 I 欄 国際予備審査報告	うに、コンピュー 2 号参照) 含む。 音の基礎			さる配列表又 	は配列家	類、数	を示す)。 連するテー
配列表に関する補充欄に示すよ ブルを含む。(実施細則第80 4.この国際予備審査報告は、次の内容を 区第I欄 国際予備審査報告 日第I欄 優先権 日第I欄 新規性、進歩性又	うに、コンピュー 2号参照) 含む。 い基礎 なは産業上の利用可			さる配列表又 	は配列家	類、数	を示す)。 連するテー
配列表に関する補充欄に示すよ ブルを含む。(実施細則第80 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 区第I欄 国際予備審査報告 第I欄 優先権 第II欄 新規性、進歩性及 第IV欄 発明の単一性の欠 区第V欄 PCT35条(2) けるための文献及	うに、コンピュー 2号参照) 含む。 合む。 には産業上の利用可 に規定する新規性、 とび説明	能性について	の国際予備	審査報告の不	作成	そに関連	車するテー ・ ・ ・
配列表に関する補充欄に示すよ ブルを含む。(実施細則第80 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 区 第 I 欄 国際予備審査報告 第 I 欄 優先権 第 II 欄 競規性、進歩性又 第 IV欄 発明の単一性の外 区 第 V欄 P C T 3 5 条 (2)	うに、コンピュー 2号参照) 含む。 合む。 にの基礎 には産業上の利用可 に規定する新規性、 に規定する新規性、	能性について	の国際予備	審査報告の不	作成	そに関連	車するテー ・ ・ ・
配列表に関する補充欄に示すよ ブルを含む。(実施細則第80 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 区 第 I 欄 国際予備審査報告 第 I 欄 優先権 第 II 欄 発明の単一性の外 区 第 V 欄 P C T 3 5 条 (2) けるための文献及 第 VI欄 ある種の引用文献 第 VI欄 国際出願の不備	うに、コンピュー 2号参照) 含む。 合む。 にの基礎 には産業上の利用可 に規定する新規性、 に規定する新規性、	能性について	の国際予備	審査報告の不	作成	そに関連	車するテー ・ ・ ・
配列表に関する補充欄に示すよ ブルを含む。(実施細則第80 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 区 第 I 欄 国際予備審査報告 第 I 欄 優先権 第 II 欄 発明の単一性の外 区 第 V 欄 P C T 3 5 条 (2) けるための文献及 第 VI欄 ある種の引用文献 第 VI欄 国際出願の不備	うに、コンピュー 2号参照) 含む。 合む。 にの基礎 には産業上の利用可 に規定する新規性、 に規定する新規性、	能性について	の国際予備 産業上の利用 E報告を作成	審査報告の不可能性につい	は配列を	そに関連	車するテー ・ ・ ・
配列表に関する補充欄に示すよ ブルを含む。(実施細則第80 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 区 第 I 欄 国際予備審査報告 第 I 欄 優先権 第 II 欄 優先権 第 II 欄 一	うに、コンピュー 2号参照) 含む。 合む。 にの基礎 には産業上の利用可 に規定する新規性、 に規定する新規性、	能性について進歩性又は産	の国際予備 産業上の利用 軽報告を作成 20	審査報告の不可能性につい	は配列を	そに関連	車するテー ・ ・ ・
配列表に関する補充欄に示すよ ブルを含む。(実施細則第80 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 図 第 I 欄 国際予備審査報告は、次の内容を 図 第 I 欄 優先権 第 II 欄 優先権 第 II 欄 短先権 第 II 側 の単一性の外 第 V 欄 P C T 3 5 条(2) けるための引用である。 第 VI欄 国際出願に対する 第 VI 欄 国際出願に対する	うに、コンピュー 2 号参照) 含む。 音の基礎 に対産業上の利用可 に規定する新規性、 に規定明 に対説明	能性について 進歩性又は産 国際予備審査 特許庁審査官	の国際予備 産業上の利用 軽報告を作成 20	審査報告の不可能性につい	は配列を	と解、 そ	するテー
配列表に関する補充欄に示すよ ブルを含む。(実施細則第80 4. この国際予備審査報告は、次の内容を 図 第 I 欄 国際予備審査報告は、次の内容を 図 第 I 欄 国際予備審査報告は、次の内容を 図 第 I 欄 国際予備審査報告は、次の内容を 第 I 欄 国際予備審査報告は、次の内容を 第 I 欄 国際予備審査報告は、次の内容を 第 I 欄 国際予備審査報告は、次の内容を 第 I 欄 国際予備審査の第 第 I 欄 の 単一性の の 第 I 列 の 単 I 列 の 第 I 列 の 目	うに、コンピュー 2 号参照) 含む。 音の基礎 に対産業上の利用可 に規定する新規性、 に規定明 に対説明	能性について 進歩性又は産 国際予備審査 特許庁審査官	の国際予備 産業上の利用 産業上の利用 でを作成 で、 を作成 で、 を作成のある	審査報告の不可能性についた日 12.200	は配列を かんしゅう は配列を かんしゅう かんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしょう はんしょく はんしょ はんしょく はんしょ はんしょく はんしょく はんしょ はんしょ はんしょ はんしん はんしょ はんしょ はんしょ はんしん はんしん	是に関連 AC	生するテー されを裏付 2.938

第 I 棚 報告の基礎	
1. この国際予備審査報告は 下記に示す場合さいとに	
1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほ	か、国際出願の言語を基礎とした。
この報告は、	を基礎とした。
てれば、次の目的で提出された翻訳文の言語でお	ら ス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査 PCT規則12.4にいう国際公開	
 ·	
PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査	E
2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。 (法第6:	条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され
た差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この	の報告に添付していない。)
X 出願時の国際出願事類	
-	
明細 告	•
第 ページ、 第 ページ	出願時に提出されたもの
第 ページ*、 第 ページ*、	
	付けで国際予備審査機関が受理したもの
請求の範囲	•
第項、	出願時に提出されたもの
第	PCT19条の規定に基づき補正されたもの
第	付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの
図面	
第 ページ/図*.	出願時に提出されたもの
第 ページ/図*、	付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの
X 配列表又は関連するテーブル	
配列表に関する補充欄を参照すること。	·
・ 補正により、下記の掛類が削除された。	
	•
第	ページ
開求の範囲第一	
□ 図面 第 <u> </u>	ページ/図
□ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載す	· スこと)
. この報告は、補充綱に示したとうに、この却とに	
えてされたものと認められるので、その補正がま	添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超れなかったものとして作成した。 (PCT規則70.2(c))
	40427-7にものとして作成した。 (PCT規則70.2(c)).
明細書 第	ページ
□	
配列表(具体的に記載すること)	ページ/図
配列表に関連するテーブル (具体的に記載す	ること)
	-
	·
4 haddate 3 m to a	·
4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入	、されることがある。 ·
<u> </u>	•

第V欄 新担併 进步中一	国際予備報告	国際出願番号	$^{\circ}$ CT $/$ IPO $_{2}$ $/_{1}$ $_{2}$	4 1 0
第 V 個 利規性、進歩性又は産業	ーーーー と上の利用可能性につい [−] が説明	ての法第12条 (PCT35 	PCT/JP03/13 (2)) に定める見解、	416
1. 見解		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·	
4. 九件 .		•		
新規性 (N)	請求の範囲	1-19		
• •	請求の範囲			¹
· ·	•	•	,	*
進歩性(IS)	請求の範囲	, 5 6 11 10 17 10	•	
	請求の範囲	5, 6, 11, 12, 17, 18 1-4, 7-10, 13-16, 1	·	1
•	,		<u>. </u>	<u>.</u>
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲	1 10		
	請求の範囲	1-19		
			<u> </u>	
. 文献及び説明 (PCT規則7	70 7)			
•			•	
文献1:DIEU, Marie- mature dendritic ce	Caroline <i>et al</i> .	Selective recruitme		_
mature dendritic ce	lls by distinct	chemokings error	ent of immature	and
mature dendritic ce anatomic sites, J. I 文献2:LIN, Chen-Lun dendric cell chemota	Exp. Med 1000	Vol 100 N 5	d in different	
文献2:ITN Chan-I		101.100, NO. Z, pp:	573 - 386	
dendric cell chemota 文献3:WO 01/83548	axis T Fun M.	mage-tropic HIV ind	luces and exploi	its
. 文歌3:WO 01/83548 /	11/ - 7 - 2 2 2	mr, 2000, voi. 192,	No. 4, pp587-593	₹
	ハーノーングール	四起外先別(2001, 11, 0	8	
又既4:HUNTER M C				
文版4: HUNTER, M.G. inflammatory proteir	a_1 , a_1 , a_1			phage
文版4: HUNTER, M.G. inflammatory proteir	a_1 , a_1 , a_1			phage od.
文献4: HUNTER, M.G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12,	a_1 , a_1 , a_1			phage od,
文献4: HUNTER, M.G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について	et a1, bb-10010 n-1α with impro pp4400-4408	an active variant ved pharmaceutical		phage ood,
文献4: HUNTER, M.G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について 請求の範囲1-4 7-10 1	a-1α with impro	an active variant ved pharmaceutical	of human macro properties, Blo	ood,
文献4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について請求の範囲1-4,7-10,1 文献1には、MIP-1 α	et a1, bb-10010 n-1 a with impro pp4400-4408 3-16,19について	an active variant ved pharmaceutical	of human macro properties, Blo	ood,
文献4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について請求の範囲1-4,7-10,1 文献1には、MIP-1α	et a1, bb-10010 n-1α with impro pp4400-4408 3-16,19について により樹状細胞育	: an active variant ved pharmaceutical が駆体の走化性が高ま	of human macro properties, Blo ることが記載され	ood,
文献4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について請求の範囲1-4,7-10,1 文献1には、MIP-1α る(第373頁Abstract	et a1, bb-10010 n-1α with impro pp4400-4408 3-16,19について により樹状細胞育	: an active variant ved pharmaceutical が駆体の走化性が高ま	of human macro properties, Blo ることが記載され	ood, 1.でい
文献4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について請求の範囲1-4,7-10,1 文献1には、MIP-1 なる(第373頁Abstract、文献2には、RANTESにいる(Fig. 1)	et a1, bb-10010 n-1α with impro pp4400-4408 3-16,19について により樹状細胞育 Figure1)。	: an active variant ved pharmaceutical が駆体の走化性が高ま 駆体の走化性が向上す	of human macro properties, Blo ることが記載され ることが記載され	ood, いてい れて
文献4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について請求の範囲1-4,7-10,1 文献1には、MIP-1α る(第373頁Abstract、文献2には、RANTESにいる(Fig. 1)。 文献3には、部分ブラ	ct a1, bb-10010 n-1α with impro pp4400-4408 3-16,19について により樹状細胞育 Figure1)。 こより樹状細胞前	i an active variant ved pharmaceutical が駆体の走化性が高ま 駆体の走化性が向上す	of human macro properties, Blo ることが記載され ることが記載され	ood, いてい れて
文献4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について請求の範囲1-4,7-10,1 文献1には、MIP-1α る(第373頁Abstract、文献2には、RANTESにいる(Fig. 1)。 文献3には、部分ブラ高分子でII-8やMIP-1。	ct a1, bb-10010 n-1 α with impropp4400-4408 3-16, 19についてにより樹状細胞育らより樹状細胞前のより樹状細胞前のよりも大細胞前のよりも大細胞前の	i an active variant ved pharmaceutical が駆体の走化性が高ま 駆体の走化性が向上す	of human macroproperties, Blo ることが記載されることが記載されることが記載され	ood, いてい れて
文献4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について請求の範囲1-4,7-10,1 文献1には、MIP-1αる(第373頁Abstract、文献2には、RANTESにいる(Fig. 1)。 文献3には、部分ブラーの特殊によれることが	a1, bb-10010 pt a1, bb-10010 pp 4400-4408 3-16, 19についてにより樹状細胞育らはより樹状細胞前があります。	i an active variant ved pharmaceutical が駆体の走化性が高ま 駆体の走化性が向上す シャンーマレイン酸共 因子を修飾することに	of human macro properties, Blo ることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載される。当該因子	ood,
文献4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について請求の範囲1-4,7-10,1 文献1には、MIP-1 a る(第373頁Abstract、文献2には、RANTESにいる(Fig. 1)。 文献3には、部分ブラ高分子でIL-8やMIP-1 a 性が持続されることが文献4には、MIP-1 a 対数4には、MIP-1 a が数4には、MIP-1 a が数4には、MIP-1 a が数4には、MIP-1 a が数4には、MIP-1 a が MIP-1 a が	a1, bb-10010 n-1 α with impro pp4400-4408 3-16, 19について により樹状細胞前 Figure1)。 より樹状細胞前 テルエステル化ス 等の細胞走化と の機能的表	in active variant ved pharmaceutical for the pharmaceutical for th	of human macro properties, Blo ることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載される。	od,
又版4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について請求の範囲1-4, 7-10, 1 文献1には、MIP-1α (第373頁Abstract、文献2には、RANTESによる(Fig. 1)。 立対表には、部分ブラウェルを対抗には、MIP-1α で文献4には、MIP-1α で文献4には、MIP-1α で、大統4には、MIP-1α でいた溶解性等がある。	a1, bb-10010 pp 4400-4408 r1 α with impropp 4400-4408 s-16, 19につ細により樹状。 ルール により樹木。 ルール により樹木。 ルール では、 アン・カール では、 アン・カー	in active variant ved pharmaceutical for the pharmaceutical for th	of human macro properties, Blo ることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載されることが記載される。	od,
又版4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について請求文献1には、MIP-1α 文献1には、MIP-1α (第373頁Abstract、文献2には、RANTESによる(Fig. 1)。部分でIL-8やMIP-1αで文献4には、MIP-1αに対析者には、MIP-1αに対析者には、MIP-1αに対析者には、MIP-1αに第4400頁Abstract)	a1, bb-10010 n-1 α with impro pp4400-4408 3-16,19についた により樹状。 Figure1)。 より樹状細胞前 ドリカールで を表して がある。 ないないで により、 はいないで により、 ないないで により、 により、 はいないで にはいるで にはいる にはいるで に	in active variant ved pharmaceutical functions for the pharmaceutical function fun	of human macro properties, Blo ることが記載されることが記載されることが記載されて明路において問題とが記載されてい	ood, てれ媒の とろ いて 性活な
文献4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩性について請求の範囲1-4,7-10,1 文献1には、MIP-1 a (第373頁Abstract、文献2には、RANTESにいる(Fig. 1)。 文献3には、部分ブラーを対抗には、MIP-1 a で対抗には、MIP-1 a で第4400頁Abstract)。	a1, bb-10010 pp 4400-4408 r1 α with impropp 4400-4408 3-16, 19につ細により樹状。 lb Figure 1) 細胞では、 Figure 1) 細胞では、 Figure 1) 細胞では、 たいのでは、 Figure 1) 細胞では、 では、 Figure 1) 細胞では、 では、 Figure 1) 細胞では、 では、 Figure 1) には、 Figure 1) には、 Figure 1) には、 Figure 1000 を では、 Figure 1000 を F	an active variant ved pharmaceutical が駆体の走化性が高ま 駆体の走化性が向上す サンーマレイン酸共 オ子を修飾することに 清求項1-15,第4頁第1 あるBB10010は、MIP- にした誘導体であること	of human macro properties, Blo ることが記載されることが記載されることが記載されることが記載される。 重合体等の両親により、 18行)。 1αにおいて問題とが記載されていることが記載されている。	ood, てれ 媒の とる いて 生活 な
文献4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 進歩で配置1-4,7-10,1 ででででででででででででででででででででででででででででででででででで	a1, bb-10010 pp 4400-4408 3-16, 19につ細により樹状。他により樹状。他により樹状。他に下すり、ないのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	i an active variant ved pharmaceutical f	of human macro properties, Blo according a construction and according a construction according	od, てれ 媒の ほいる よいて て 性活 な ま
又既4: HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, と to	a1, bb-10010 pp 4400-4408 impro pp 4400-4408 3-16, 19に が 19に	i an active variant ved pharmaceutical f	of human macro properties, Blo according a construction and according a construction according	od, てれ 媒の ほい る まい て 性活 な ま
Xm4: HUNTER, M.G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Vol. 87, Vol. 86, No. 12, Vol. 87, Vol. 88, Vol. 88, Vol. 87, Vol. 88, V	a1, bb-10010 pp 4400-4408 impro pp 4400-4408 3-16, 19に が	an active variant ved pharmaceutical 「駆体の走化性が高ま 駆体の走化性が向上が 下下ででするでは、MIP- であるBB10010は、MIP- であるBB10010は、が であるおけれることが であるいないないないないないないないないないない。 はした誘導体であるいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	of human macro properties, Blo ac constant at a constant	od, ひまれ 媒の ほい るい現か て 性活 な 走これ
X MI S HUNTER, M. G. inflammatory protein 1995, Vol. 86, No. 12, Vol. 87, Vol. 86, Vol. 87,	a1, bb-10010 pp 4400-4408 impro pp 4400-4408 3-16, 19に状まり が 19に状まり 樹木 アルカル では アルカル では アルカル アルカル アルカル アルカル アルカル アルカル アルカル アルカ	an active variant ved pharmaceutical 「駆体の走化性が高ま 駆体の走化性が向上が 野体の走化性が向上が 大シンーマレイン酸は、 大シンーを修飾す第4頁第1 であるBB10010は、MIP- はいる。 はいるには、 はいないないないないないないないないないないないない。 はいないないないないないないないないないないないない。	of human macro properties, Blo ac by 記載 されることが記載 両男子により。これのといれて問題とが記載されて問題とが記載されて明題とが記載されて対したが記載されて対したが記載されて対しまがに対しまればいまりにある。	od, ひまれ 媒の ほい るい現て て 性活 な 走これ
X MIP-1 a M	a1 α with impro pp 4400-4408 3-16, 19に状。 pp 4400-4408 こよりを表記の善いた。 pp 4400-4408 3-16, 19に状。 pp 4400-4408 こよりを表記の善いた。 pp 4400-4408 3-16, 19に状。 pp 4400-4408 ことが、 pp 4400-4408 3-16, 19に状。 pp 4400-4408 3-16, 19に状態を表現しませませませませませませませませませませませませませませませませませませませ	an active variant ved pharmaceutical 「駆体の走化性が高ま を	of human macro properties, Blo ac be ac	od, てれ、媒の、ほか、るが現、性の、というで、性活、な、 走これ、4
X MI G. HUNTER, M. G. inflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and the proteir 1995, Vol. 86, No. 12, Work and The proteir 1995, Vol. 86, No. 19	a1 α with impro pp 4400-4408 3-16, 19に状。 pp 4400-4408 こよりを表記の善いた。 pp 4400-4408 3-16, 19に状。 pp 4400-4408 こよりを表記の善いた。 pp 4400-4408 3-16, 19に状。 pp 4400-4408 ことが、 pp 4400-4408 3-16, 19に状。 pp 4400-4408 3-16, 19に状態を表現しませませませませませませませませませませませませませませませませませませませ	an active variant ved pharmaceutical 「駆体の走化性が高ま を	of human macro properties, Blo ac be ac	od, てれ、媒の、ほか、るが現、性の、というで、性活、な、 走これ、単
Winflammatory proteir 1995, Vol. 86, No. 12, 1995, Vol. 86, No. 12, と に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	al α with impro al α with improved al α with i	an active variant ved pharmaceutical ved pharmaceutical functions in the pharmaceutical function in the pharmaceutical fun	of human macro properties, Blo properties, Blo a state of the properties, Blo a continuous a c	od てれ 媒の ほい るい現 樹のれて て 性活 な 走これ 状際る
Xinflammatory protein 1995, Vol. 86, Vol. 87373 は Vol. 873	al α with impro al α with impro al α with impro al α with impro 3-16,19 th impro 3-16,9 th impro 4400-4408 Ne with impro	an active variant ved pharmaceutical ved pharmaceutical ved pharmaceutical function in the pharmaceutical in	of human macro properties, Blo properties, Blo a state of the properties, Blo a continuous a c	od てれ 媒の ほい るい現 樹のれて て 性活 な 走これ 状際る
Xinflammatory protein 1995, Vol. 86, Vol. 87373 は NiP-10, 1 (Apple 1995, Vol. 8373 は NiP-10,	al α with impro al α with impro al α with impro al α with impro 3-16,19 th impro 3-16,9 th impro 4400-4408 Ne with impro	an active variant ved pharmaceutical ved pharmaceutical ved pharmaceutical function in the pharmaceutical in	of human macro properties, Blo properties, Blo a state of the properties, Blo a continuous a c	od てれ 媒の ほい るい現 樹のれて て 性活 な 走これ 状際る
Winflammatory protein 1995, Vol. 86, Vol. 87373 は10 世の献17-10 は10 世の前17-10 は10 世の前17-10 は10 世の前18-10 は10 世の前18-	al α with impo 4400 - 4408	an active variant ved pharmaceutical ved pharmaceutical ved pharmaceutical in the phar	of human macro properties, Blo can be properties, Blo can be can be called a macro properties, Blo can be can b	od て れ 媒の ほい るい現 樹のれるこれ て 性活 な 走これ 状際る各と
Winflammatory protein 1995, Wol. 86, 12, 1995, Vol. 86, Vol. 87373は10 と で で で で で で で で で で で で で で で で で で	al α with impo 4400 - 4408	an active variant ved pharmaceutical ved pharmaceutical ved pharmaceutical in the phar	of human macro properties, Blo a macro properties,	od て れ 媒の ほい るい現 樹のれるこれ て 性活 な 走これ 状際る各と
Winflammatory protein 1995, Wol. 86, 12, 1995, Wol. 86, 12, 1995, Wol. 86, 12, 1995, Wol. 86, 12, 1995, Wol. 86, 1995, Wol. 87, 1995, Wol.	al α with impo 4400 - 4408	an active variant ved pharmaceutical ved pharmaceutical ved pharmaceutical in the phar	of human macro properties, Blo ca macro properties, Blo ca	od てれ 媒の ほい るい現 樹のれるこ をい て 性活 な 走これ 状際る各と 増
Xinflammatory protein 1995, Vol. 86, No. 12, Vol. 86, Vol. 87, Vol. 86, Vol. 87,	al a with a pp4400-4408 3-16, 19 は	an active variant ved pharmaceutical ved pharmaceutical ved pharmaceutical 高 性 が かった で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	of human macro properties, Blo ca macro properties, Blo ca a state with the properties in a state with the properties with the p	od てれ 媒の ほゝ るハ現 樹のれるこ を該い て 性活 な 走これ 状際る各と 増M

		/13416
配列表に関する補充概		
第I欄2.の続き		
1. この国際出願で開示され 以下に基づき国際予備幸	れかつ請求の範囲に係る発明に必要なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関し 報告を作成した。	τ,
a. タイプ X	配列表	
	配列表に関連するテーブル	
b. フォーマット X	魯 面	. · .
	コンピュータ読み取り可能な形式	
c. 提出時期	出願時の国際出願に含まれる	
X	この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された	
	出願後に、調査又は予備審査のために、この国際機関に提出された	•
	付けで、この国際予備審査機関が補正*として	・ 受理した
2. X さらに、配列表又は た配列が出願時に提 あった。	は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しく 是出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨 、	くは追加して提出し fの陳述書の提出が
3.補足意見:		

*第 I 欄 4. に該当する場合、差替える配列表又は配列表に関連するテーブルに "superseded" と記入されることがある。